

製品安全データシート

1 / 2

会社名 丸中白土株式会社
住 所 福島市飯坂町中野字蛭田66番地
担当部門 営業部
電 話 (024) 542 - 2361 F A X (024) 542 - 5497
作成・改訂平成16年3月31日

製 品 名 シ ル ト

物 質 の 特 性 単一製品・混合物の区別：単一製品

鉱 物 名：白 土（火山性細粒ガラス質凝灰岩）

結 晶 性：非 晶 質

成分及び含有量(wt%)

SiO_2

非晶質シリカ 71 ~ 76

結晶質シリカ（遊離けい酸） 1未満

Al_2O_3

11 ~ 14

危険有害性の分類 分類の名称：分類基準には該当しないが、労働災害等を未然に防止するためにその取り扱い等に注意する必要があると思われるもの。

有 害 性：粉塵を長期にわたり吸引すると有害。

応 急 処 置 目に入った場合：こすらずに清浄な水で洗い流す。（ガラス質なのでこすると眼球に傷をつける恐れがあります。）
皮膚に付着した場合：風で吹き飛ばすか、水またはぬるま湯で洗い流す。
飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄する。（飲み込んだ物については、そのまま放置しても問題はない。）

火災時の処置 不燃物でありそのまま放置しても問題はない。（有害ガスの発生はない。）

漏出時の処置 散水等により発塵を抑えてから処理する。（掃除機により吸い取ることが好ましい。）
硬質なので物品に傷が残る恐れがある場合は水で十分に洗い流す。

取り扱い及び保管上の注意 取り扱い：包装材料が破損しないように注意すると共に発塵をできるだけ少なくする。
保 管：濡れ場及び多湿の場所を避け乾燥した場所に保管する。

暴露防止措置 管理濃度：労働省 作業環境評価基準（土石、岩石、鉱物、金属）
 $E = 2.9 / (0.22Q + 1)$
E：管理濃度 (mg/m^3) Q：当該粉塵の遊離けい酸含有量 (wt%)
許容濃度：日本産業衛生学会の許容濃度（平成3年3月31日付）
 $4 \text{ mg}/\text{m}^3$ （遊離けい酸10wt%未満の鉱物性総粉塵）
設備対策：局排装置等集塵装置の設置が望ましい。
保 護 具
呼吸用保護具：防塵マスクの着用
保 護 眼 鏡：防護眼鏡の着用
保 護 手 袋：保護手袋の着用

物理 / 科学的 性質	外 観 等 : 無味無臭の灰白色粉末 粒子密度 : 2.30 ~ 2.38 (g/cm ³) 嵩 密 度 : 0.25 ~ 0.90 (g/cm ³)【ルーズ】 揮 発 性 : 無 融 点 : 1000 以上 溶 解 度 水 : 不溶、酸 : ほとんど不溶、アルカリ : 可溶
危 険 性 情 報	引 火 点・発 火 点 : 不 燃 性 可 燃 性 : 無 発 火 性 (自然発火性・水との反応性) : 無 酸 化 性・自己反応性・粉塵爆発性 : 無 安 定 性 : 安 定 反 応 性 : フッ化水素と反応し有毒な四フッ化けい素ガスを発生。
有 害 性 情 報	刺 激 性 : 目に入った場合異物感を感じる事がある。 感 作 性 : 現在知見なし。 急性毒性・亜急性毒性 : 現在知見なし。 慢性毒性 : 長期にわたり吸入するとじん肺に罹る危険性がある。 日本産業衛生学会の許容濃度 (平成3年3月31日付) 1mg/m ³ (遊離けい酸10wt%未満の吸入性鉱物性粉塵) ガン 原 性 : 日本産業衛生学会発ガン物質表 (平成3年3月31日付) 第2群Aの二酸化けい素 (結晶性) 含有率1.0wt%未満 変異原性・生殖毒性・催奇形性 : 現在知見なし。
環 境 影 響 情 報	分解性・蓄積性・魚毒性 : 現在知見なし。
廃 棄 上 の 注 意	管理型処分場に埋め立て処分 (各地域の政令に従うこと)。
輸 送 上 の 注 意	包装材料が破損しないよう、特に水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。
適 用 法 令	労働安全衛生法 粉塵障害防止規則 じん肺法 作業環境測定法 廃棄物処理法 【P R T R法 : 該当品目なし】
そ の 他	記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価は必ずしも十分ではないので、製品の取り扱いには十分注意して下さい。 また、注意事項は通常の手続きを対象としておりますので、特別な取り扱いをされる場合は、用途・用法に適した安全対策を新たに実施してお取り扱い下さるようお願い致します。